

ダンスとコンテンポラリーサーカス  
奇跡の出会い

# Double Exposure

ダブル・エクスポージャー

コンセプト&演出: アン・ソンス / ヴィッレ・ヴァロ  
振付: アン・ソンス

Concept and direction: Sungsoo Ahn and Ville Walo  
Choreography: Sungsoo Ahn

2017.9.22 Fri  
23 Sat  
24 Sun

あうるすぽっと  
[豊島区立舞台芸術交流センター]

主催: あうるすぽっと [公益財団法人としま未来文化財団] / 豊島区  
アーツカウンシル東京 [公益財団法人東京都歴史文化財団]



WHS & Sungsoo Ahn Pick-up Group

# Double [二重露光] ダブル・エクスポージャー<sup>E</sup>xposure

社会的テーマをダンスとサークルで  
ユーモラスに描いた国際共同制作。

「Double Exposure」はフィンランド／韓国で1年間に渡る

国際共同制作から産み出されました。

リサーチとディスカッションの中から浮かび上がったテーマは、整形手術。

その美に対する理想と現実の狭間を、明るくユーモラスに、

ダンスとサークルが融合したヴィジュアルパフォーマンスとして描きます。

フィンランドコンテンポラリーサークルの第一人者ヴィッレ・ヴァロと、

韓国現代舞踊界で数々の賞を受賞し、国際的にも活躍するアン・ソンスによる、

2012年ヘルシンキ／ソウルで初演された作品を、日本初上演します。

愛と皮肉に満ちあふれた類い希な作品を、どうぞお見逃し無く。

## ●キャスト

イ・ジュヒ／キム・ボラム／チャン・グンミン／キム・ヒョン／キム・ジョン／ヴィッレ・ヴァロ

## ●スタッフ

コンセプト＆演出：アン・ソンス／ヴィッレ・ヴァロ

振付：アン・ソンス 照明デザイン：イエレ・モンコネン 舞台美術＆衣裳：アンネ・ヤムサ

音響デザイン＆作曲：サムリ・コスマニン 制作：WHS / アン・ソンス ピックアップグループ

照明：杉本公亮 音響：佐藤こうじ 舞台監督：西川也寸志＋箱馬研究所 広報：室谷真紀

宣伝美術：柴田淳デザイン室 宣伝写真：ササ・トゥカルカン 制作担当：岸本匡史



アン・ソンス  
Sungsoo Ahn

the Korea National Contemporary Dance Company (KNCDC) のアーティスティックディレクター。韓国生まれ。ジュリアード音楽院にて Benjamin Harkarvy に師事、1991年、アン・ソンス・ピックアップグループを設立。2002年1月、「Beyond My Control」にて 2001 Korean Dance Critic's Award を受賞。2005年1月、「My Funeral」にて Dance Art Award を受賞。同年12月、同作品にて Arts Award of the Year 2005 のダンス部門でグランプリを勝ち取る。2005年、「Bolero」の振付が BENOIS DE LA DANSE prize 2005 にノミネートされ、モスクワのボリショイ劇場のフェスティバルで公演。2010年1月、「Rose (the Rite of Spring & Mating Dance)」にて Dance Art Award を二度目の受賞。



ヴィッレ・ヴァロ  
Ville Weala

サークルアーティスト、演出家。現代サークルとビジュアルシアター団体であるWHSの共同アーティスティックディレクター。フィンランド生まれ。ジャグリング、人形劇、ダンスの境界面で、それを調和させた独自のジャグリングスタイルが有名。また、ジャグリングによる様々な表現を、オブジェクトシアターやヴィジュアルシアターにまで押し広げた第一人者でもあり、ジャグリングの新しいフェスティバル 5-3-1 Festival、ヘルシンキの新しいサークルのフェスティバル Cirko Festival の芸術監督である。2006年より、フィンランドのアーツカウンシルにて、5年間の助成を受け、2010年には Finnish Cultural Foundation より、フィンランドの文化へのクオリティの高く優れた貢献に対し、特別賞が授与されている。

主催：あうるすぼつと（公益財団法人としま未来文化財団）／豊島区／

アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団） ARTS COUNCIL TOKYO

後援：フィンランド大使館

助成：平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム

形成事業（としま国際アートフェスティバル事業）

本プログラムは東京芸術祭 2017 の一環として開催されます



2017年9月22日(金)～24日(日)  
(平成29年)

22(Fri) 23(Sat) 24(Sun)

14:00 —————  
19:00 —————

※上演時間60分予定 ※受付開始は開演60分前 開場は開演30分前  
※14:00の回は託児有

[前売開始 7月29日(土)]

## 料金 [全席指定]

一般 3,500円

学生 2,500円（要学生証提示）

高校生以下 1,000円（要学生証提示）

豊島区民割引 3,000円（在住・在勤）

障害者割引 1,000円

（介助者1名まで／要障害者手帳提示）

※未就学児入場不可 ※豊島区民割引はとしまチケットセンターのみ前売取扱（要証明書提示）※プログラムの内容は変更になる場合があります。

## チケット取扱い

●としまチケットセンター（あうるすぼつと3階事務所内）

<http://www.owlspot.jp/> 03-5391-0516

[電話・窓口10:00～19:00、7/31・8/17を除く]

●チケットぴあ

<http://t.pia.jp/> 0570-02-9999 Pコード459-862

●イープラス

<http://eplus.jp/>（パソコン・携帯）

## 【観劇サービス】

●車イスでご来場の方は、事前にとしまチケットセンターまでお問合せ・ご予約ください。

●託児サービス：9/15(金)までに要予約／0歳・1歳2,000円、2歳以上1,000円。お申込みはイベント託児・マザーズ [0120-788-222 [info@mothers-inc.co.jp](mailto:info@mothers-inc.co.jp)] まで。

※障害のあるお子様はご相談ください。

●きこえない・きこづらいお客様向けに赤外線携帯機器による磁器ループ・骨伝導ヘッドホンのご用意が可能です。

座席位置、数量の制約がございますので

[owlspotbf@gmail.com](mailto:owlspotbf@gmail.com)までお問い合わせ・ご予約ください。

[会場・お問合せ] TEL:03-5391-0751  
<http://www.owlspot.jp>



170-0013 豊島区東池袋 4-5-2 ライスアリーナビル 2F

・東京メトロ有楽町線「東池袋駅」6・7番出口より直結

・JR他「池袋駅」東口よりグリーン大通り直進、徒歩10分

・都電荒川線「東池袋四丁目駅」より徒歩2分